



昭和回顧録

炭坑ヤマの終焉マの頃

北海道・夕張

昭和60年夏、  
 発行人中村和広が、  
 閉山間近の北海道・夕張の  
 炭坑町を訪れた。  
 そこには、かつての栄華の残照が  
 わずかに残されていたが、  
 日本の近代化を支えた  
 石炭産業の終焉しゆうえんの姿は  
 淋しく切ないものだった。

MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL  
 お待ちどうサマー♪  
 真夏のオーケストラの祭典  
**フェスタサマーミュザ**  
 KAWASAKI 2023  
 チケット発売中  
 7/22(土)~8/11(金祝)  
 残席わずかのお演も！  
 ご予約・ご購入はお早めに

出張サマーミュザ@しんゆり!

会場: 昭和音楽大学テアトロ・ジーリオ・ショウワ 小田急線「新百合ヶ丘」駅 徒歩4分

7/29(土) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団  
 開演 17:00  
 ~変幻自在! フランスからのハーモニー

指揮: 熊倉優  
 チェロ: 横坂源  
 ピアノ: 古海行子  
 ブーランク: バレエ組曲『牝鹿』  
 サン=サーンス: チェロ協奏曲第1番  
 ラヴェル: 左手のためのピアノ協奏曲  
 ラヴェル: ボレロ



8/5(土) 東京交響楽団  
 開演 17:00  
 ~夏の休日、愉悦とロマンの夕べ

指揮: 広上淳一  
 ドリープ: バレエ組曲『コッペリア』から  
 ラフマニノフ: 交響曲第2番



各S ¥5,000 A ¥4,000 B ¥3,000 U25: 各席半額 お得なしんゆりセット券もあり!  
 詳しくはお問合わせください。

他、17公演(会場: ミューザ川崎シンフォニーホール)

ミュザ川崎シンフォニーホール

チケットのお申込み・お問合せ TEL 044-520-0200 (10:00~18:00)

主催: 川崎市、ミュザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)  
 後援: 川崎市教育委員会、公益社団法人日本オーケストラ連盟、J-WAVE 81.3FM、TBSラジオ  
 共催: 昭和音楽大学(しんゆり公演のみ)

特設サイトは  
 こちら



# 昭和60年夏、 終焉迫る運炭鉄道を訪ねて

ミスモリッシュ 発行人 中村和広



清水沢駅で発車を待つ三菱石炭鉱業鉄道の列車(1985年8月)。



3軸ボギー台車の三菱石炭鉱業鉄道の客車スハニ6。



北海道の夕張市は、かつて日本屈指の石炭の産出地として栄え、最盛期の1960年代には、人口が11万人を超えていた。町には劇場や映画館が十数軒もあり、商店街は常に多くの人で賑わっていた。炭鉱では三交代制で24時間休みなく採炭されていたため、夜も炭鉱や町に明かりが煌々と灯り、不夜城のようだったそう。炭鉱で採掘された石炭はセキと呼ばれる石炭輸送専用の貨車に積まれ、室蘭の製鉄所などに運ばれていたが、その長い貨物列車も引つ切りなしに走っていたという。

しかし、夕張の最盛期はそう長くは続かなかった。エネルギーの主役を石炭から石油に転換する政策が進められたことや炭鉱事故が相次いだことなどが原因で、急速に衰退していき、夕張の炭鉱は1990年までに全て姿を消した。

1985(昭和60)年の夏、学生だった私は憧れだった北海道旅行に出かけた。そして、有名観光地には目もくれず、列車を乗り継いで夕張を目指した。目的は当時北海道に唯一残っていた旅客輸送も行う運炭鉄道、三菱石炭鉱業鉄道に乗ることだった。

国鉄石勝線夕張支線の清水沢という駅に降り立つと、隣のホームに茶色に塗られた古色蒼然とした客車が停まっているのが見えた。ディーゼル機関車の後ろに2両の客車が繋がれているだけだが、なぜかその佇まいは堂々としていた。この列車こそ、今回の目的である三菱石炭鉱業鉄道である。

改札口で清水沢から7.6km先にある終点の南大夕張駅までの切符を買った。

運賃は60円という安さだった(当時の缶ジュースは1本100円)。待合室にはセーラー服姿の女子高生と学ラン姿の男子高生が大勢いたが、女子の方が断然賑やかで目立っており、男子は女子に圧倒されて縮こまっているように見えた。よそ者はどうやら私一人のようで、やや居心地が悪かった。

高校生たちと一緒に列車に乗り込むと、車内はまるでタイムスリップしたかのようなセピア色の世界が広がっていた。座席の背もたれは木製でモケットなどはなく、板がむき出しだった。天井には白熱灯がぼんやり灯っていた。

しかし、薄暗い煤けた車内とは裏腹に、女子高生たちの話し声が賑やかに響き渡って、車内の雰囲気はとても明るかった。高校生たちではほぼ満席の列車は定刻より3分ほど遅れて、ゆっくりと出発した。

私が乗車したスハニ6という客車は、3軸ボギー台車という珍しい台車を装備している。普通の客車は2軸ボギー台車という、一つの台車に車輪が2つずつついているのだが、さて、3軸ボギー台車だと何が違うのかと言うと、あのガタゴトンというレールの継ぎ目のジョイント音、つまり列車の走行音が異なるわけだ。

床下に耳を傾けると、タ・タ・タン、タ・タン……と独特な音が聞こえてきた。「おお、これが3軸ボギー台車のジョイント音か」とさらに耳をすましてその音を堪能しようとしたが、それをかき消すかのように女子高生たちの黄色い声が車内に響き渡ってくる。それならばと、ジョイント音の鑑賞は後回しにして、車内の風景を写真に撮ろうと思ひ、カメラ



車中で仲良くなった女子高生たち。



白熱灯の照明が板張りの車内を照らす。



終着駅の南大夕張駅にて。

を構えると、今度は近くにいた女子高生たちが自らファインダーの中に入ってきて、ピースサインをしながら笑顔でポーズをとってきた。私は一瞬怯みつつも、何枚かシャッターを切ると、その中の一人が、

「お兄さん、写真送ってね！」

と言いながら私の隣にすり寄ってきた。私は旅の記録を書き綴るノートを持参している。

「じゃあ、ここに住所と名前を書いて」と言っ、そのノートとペンを差し出した。彼女は嬉しそうに自分の名前と住所を書いたが、そのままペンを止めずに、なにやらメッセージやイラストなどを書き続けた。するとそばにいた友達数人も集まってきた、

「私も書いていいですか！」

と言いながら、代わる代わるノートにさまざまなコメントやイラストを書き連ねて、瞬く間にノートの1ページがかわい文字とイラストで埋め尽くされた。

「お兄さん、どこから来たの？」

「神奈川県だよ」

「わー、都会だあ！ 芸能人とかに会う？」

「そんなに会わないよ」  
「ふーん」

女子高生たちは、人懐っこく話しかけてきた。当時、地方を旅していると、元の女子高生たちから、「東京や神奈川県にいと芸能人によく会うの？」と質問されることがなげだか多かった。

とりとめのない会話に花が咲き、もはや私もすっかり彼女たちの中に溶け込んでしまった。

清水沢を出発して18分、3軸ボギー

台車の走行音はおろか、炭鉱町に残った運炭鉄道の風情を静かに堪能しようとしたもくろみはあっけなく崩れ去ったまま、列車はゆつくりと終着駅の南大夕張駅に到着した。

車内で仲良くなった女子高生たちと一緒にホームに降りると、客車の前で代わる代わる記念撮影をした。客車の車体のくすんだ茶色と、彼女たちのセーラー服の白色とのコントラストが鮮やかだった。

「お兄さん、また南部(南大夕張駅がある地名)に来てね！ バイバイ！」

そう言っ、彼女たちはそれぞれ家路についた。

ひとり駅に残された私は、折り返しの列車まで少し時間があつたので、駅周辺を歩いてみることにした。当時はまだ操業していた三菱南大夕張炭鉱が駅のすぐそばにあり、その周囲には煤けた炭鉱住宅が軒を連ねていた。道端に傾きかけて倒れそうな掲示板があり、『坑内員募集』の貼り紙が張つてあつた。

「そうか、ここはまだ炭鉱が現役で操業しているんだよな。さっきの女子高生たちの親もおそらく炭鉱に従事している人なんだろうな」

暮れ始めた晩夏の夏空を眺めながら彼女たちの家族の姿に思いを馳せた。

折り返しの清水沢行き列車は行ききの列車と同じ編成だった。車内にはほとんど乗客が乗っておらず、先ほどの喧騒が嘘のように静まり返っていた。列車は定刻に出発した。

タ・タ・タン、タ・タ・タン……

今度は3軸ボギー台車のジョイント音がよく聞こえ、その振動は骨の髄まで響いた。天井の白熱灯が板張りの床を鈍く照らしていた。

車窓には、炭鉱住宅らしき建物が点在しているのが見え、それぞれの窓に明かりが灯つていた。夕食の支度の時間なのか、屋根から突き出た煙突からうつつらと煙がたなびいている。先ほどの女子高生たちもそろそろ夕食のひとときを迎えるのだろう。そういえば、その女子高生たちと車内でこんな会話があつたことを思い出した。

「汽車だと運賃は60円だけど、バスだと330円もかかるの」

「そんなに違うんだね」

「そうよ。だから断然汽車がいいのよ。でもこの汽車、なくなるかもしれないんだって」

当時、この鉄道の存続の危機はもちろんのこと、炭鉱自体の閉山も時間の問題だと言われていた。ただ、個人的には、これほどまで古典的な鉄道が今も残っていることの方がむしろ奇跡のように思えた。それでも、明日も、明後日も、3軸ボギー台車の音が途絶えることなく、屈託のない彼女たちを運び続けてほしいと願わずにはいられなかった。

「お兄さんは、必ずまた来るよ！」

心の中でそう叫ぶと、機関車の汽笛が夕暮れに染まる山々にこだました。

1987年 三菱南大夕張炭鉱の合理化に

より三菱石炭炭業鉄道廃止。

1990年 三菱南大夕張炭鉱閉山。

# 平成21年夏、再び夕張の地へ

## — 廃線跡を辿って —



P.2の写真から24年後の清水沢駅。たくさんあった線路がなくなり、跨線橋も架け替えられていたが、駅舎と山の稜線は変わっていなかった。



南大夕張駅があった場所は三菱大夕張鉄道(三菱石炭鉱業鉄道)車輛保存地となっていた。



かつて三菱石炭鉱業鉄道の線路があったという築堤跡。

2009(平成21)年の夏、私は北海道のJR石勝線夕張支線のディーゼルカーに乗って、夕張市の清水沢駅を目指していた。清水沢駅は、かつてここから南大夕張駅までを結んでいた三菱石炭鉱業鉄道との接続駅として栄えていたが、1987年に同鉄道が廃止となり、1990年の炭鉱の閉山とともに駅や町から人影が減って、次第に寂れてしまっていた。

私は、清水沢駅に24年ぶりに降り立った。かつての三菱石炭鉱業鉄道の線路やホームは姿を消し、跡地には夏草が茂っていた。駅舎の小さな建物は24年前のものと変わりがなかった。駅前前の商店街もすっかり寂れていたが、その中で1軒、その名もズバリ「駅前食堂」という店が営業しており、そこで700円のみそラーメンを食べた。もやしと玉ねぎが入った素朴でおいしいラーメンだった。食堂を出ると、駅前で人待ち顔のタクシーの運転手と目が合った。

「すみません、南大夕張駅があった南側まで行きたいのですが」

「ああ、南部ね、いいですよ、どうぞ私はタクシーの後部座席に乗り込んだ。

「お客さん、どちらから？」

「神奈川県です」

「ほう、それは遠いところから」

「実は、24年前にここにきて、まだ走っ

ていた三菱石炭鉱業鉄道に乗ったんです」

「そうでしたか、私も、その鉄道はなんとなく覚えていますが、何回乗ったかなあ？」

「当時の鉄道の跡とか残っていませんか？」

「ほら、その左手の土手みたいな草むらが線路だったところですよ」

運転手は、わざわざ線路の跡だという敷地の脇に車を停めてくれた。私は車から降りて、線路跡の草むらを眺め、しばし往時に思いを馳せた。私はここを古びた3軸ボギー台車のスハニ6という客車に乗って、南大夕張に向かっていたのだ。

再びタクシーは走り出し、しばらくすると運転手はまた車の速度を緩めた。

「ここが、遠幌駅があったところです」

三菱石炭鉱業鉄道の間駅だった遠幌駅があったところだと指し示す方を見たが、駅舎もホームも何もなく、草むした広い空き地が広がっているだけだった。タクシーの運転手は、少し走っては何度か廃線跡の場所を指し示し、丁寧に説明をしながら車を走らせてくれた。

しばらくすると、見覚えのある建物がいくつか見え始め、寂れた商店街が現れた。そして、少し広い敷地に鉄道のホームとそこに懐かしい茶色の客車が停まっているのが目に飛び込んできた。

「着きましたよ。ここが南大夕張駅だったところですよ」

「駅と客車が残っているんですね！いろいろなと親切にありがとうございます」

私は、タクシーを降りると運転手に頭を下げて、足早にその客車が停まっている方に向かって歩き出した。南大夕張駅

の跡地には、駅舎こそなくなっていたが、『三菱大夕張鉄道車輛保存地』という看板が立っており、当時のままのホームと屋根が残されて、線路の上には、ラッセル車と3両の茶色の客車が保存されていた。そして、その中には、かつて私が乗った3軸ボギー台車のスハニ6もあった。私は胸が高鳴った。今にも動き出しそうなその車両を眺めていると、24年前の情景が鮮明によみがえってきた。

スハニ6の客車は車内に自由に入ることができた。煤けた室内に木製の座席が並び、木の板が敷き詰められた床を歩くと当時の感触がよみがえってきた。明かりはついていないが白熱灯も当時のままだ。私の他には誰もいない。

私は、客車の真ん中あたりの椅子にゆつくりと腰を下ろした。目線が下がるとますます臨場感が増してきた。今にも汽笛と共に走り出し、あの3軸ボギー台車のジョイント音が響いてきそうだが、当然ながら客車はいつまでも停まったまま走り出すことはなかった。車内は静寂に包まれていた。

急に向かいの椅子の向こうから女子高生がひよっこり顔を出して、「お兄さん、どこから来たの？」と、私に話しかけてくるような錯覚に陥った。だが、もちろん、そこには誰もいないし、あの時のような女子高生たちの賑やかな笑い声も聞こえてはこなかった。私は急に目頭が熱くなると、指で涙を拭いた。

客車の中で、しばし感傷に浸り、不思議なタイムスリップ感を満喫してから、私は駅前の商店街に向かった。商店街と言ってもほとんどの店はシャッターが下りており、人通りもほとんどない。24年



1986年の南大夕張駅付近  
踏切の向こう側の商店街はまだ活気があった。  
右の方にその後保存されたラッセル車キ1の姿が見える。

24年後



上の写真と同地点。踏切と線路がなくなった以外は、建物などはあまり変わっていないが、店のシャッターがほとんど閉ざされており(もう営業していない)、町に人の姿も活気もなくなってしまった。



1986年の南大夕張(南部)の商店街  
この頃はまだ炭鉱があり、町にも活気があった。

24年後



上の写真と同地点。左手前の澤本商店のみ営業していた。1986年当時と比較して変わった点は、営業している店の数が減ったことはもちろん、建物に掲げられていた看板の数が激減していることである。

前に訪れた時は、炭鉱町の全盛期は過ぎていたものの、まだ南大夕張炭鉱が操業中だったこともあってか、多くの店が営業しており、人通りも車の往来も多く、町に活気があった。

寂れた商店街の中に、「高橋商店」という酒屋がまだ営業していた。その店は、先ほどの南大夕張駅の跡地で三菱石炭鉱業鉄道の車両の保存活動に取り組んでいる「三菱大夕張鉄道保存会」の現地連絡先でもあった。それもあってか、かつて南大夕張駅にあった記念スタンプが置かれていて、久しぶりに押させてもらった。「夕張の鉄道」という往時の夕張の鉄道の映像を収めたDVDも記念に購入した。その際、その店の主と思しきおばさんに、24年前に訪ねたことを伝え、当時の思い出などを話していると、一人のおばさんが店を訪ねてきた。

「こんにちは」

「あら、いらっしやい。このおばあさんはね、私のお友達なのよ。92歳なのよ。元気よねえ」

と私に紹介してくれた。私は24年前にこの町を訪れた際に撮った商店街の写真を持参していたので、それを二人に見せた。

「あら、懐かしい！ この頃は賑やかだったわねえ。まあ、〇〇さんのお店まだやっているじゃない！」

などと言いながら、彼女たちは私の写真を食い入るように眺めながら、しみじみと昔の話をしてくれた。

「炭鉱が閉山になってから、みんな町から出て行ってしまっただけ。子どもがいなくなったから学校がなくなって、お店もなくなっただけだよ」

「今営業している店はほんの数軒で、町には年寄りだけが残っちゃったの」と訴えるように語ってくれた。

この南部地区の人口は、炭鉱の最盛期の1974年ごろには二万人近くいたが、1990年の南大夕張炭鉱が閉山した後には、急速に過疎化が進み、今では数百人しかないという。日本各地の過疎化した地域で見られる現象だろうが、聞いていて胸が詰まる思いがした。

「これはコピーなので、よかつたら差し上げますよ」

と言って写真を渡したら、彼女たちはとても喜んでくれた。

「いろいろとお話を聞かせていただいて、ありがとうございます。そろそろ帰らなければなりません。次のバスは何時ですかね？」

そう尋ねると、彼女は少し驚いた顔をして、こう言った。

「清水沢まで行かれるの？ バスは当分来ないわよ」

私は帰りのバスの時間を把握しないで来てしまったことに気づいた。このような過疎地はバスの便数が少ないのは少し考えればわかることだったが、迂闊にもそのことを失念していたのだ。途方に暮れて、呆然としていたら、

「もうすぐ、うちの従業員が配達から帰って来るから、その足で清水沢駅まで送ってあげますよ」

と彼女は笑顔でそう言った。私は大変恐縮したが、まさに渡りに船であったので、好意に甘えさせてもらうことにした。

「ありがとうございます！ 助かります。では、わずかですが車代をお支払いします」

と言って、来る時に乗ったタクシー代相当の金額を渡そうとしたが、

「何言ってるの、そんなもの、いいわよ」と、固辞された。それでは私も困ると考えて、

「それならば、『三菱大夕張鉄道保存会』の活動資金の足しに寄付させていただきますい」

と言うと、

「それなら、とてもありがたいです。ありがとうございます」

と言って、喜んで受け取ってくれた。

私は、店の従業員の男性が運転する車に便乗して、シャッターが閉まった商店や廃屋が点在する商店街を抜けて南部の町を後にした。

24年前は鉄道でこの町を去ったが、今回はその鉄道の廃線跡とほぼ平行した道路を車で走っていた。当然車窓から見える風景はほぼ同じはずなのだが、以前より建物が減って、空き地が多くなっているようだった。

しばらくすると、当時客車の窓から眺めた炭鉱住宅らしき建物が見えた。すでに人が住んでいない気配はなく、廃屋となっているようだった。

急に、24年前にスハニ6の車内で出会った女子高生が、別れ際に口にした言葉が脳裏によみがえってきた。

「お兄さん、また南部に来てね！ バイバイ！」

2019年 JR石勝線夕張支線廃止に伴い清水沢駅廃駅。

### 厳選された鮮魚をぜいたくに味わう

港町・小田原でぜひとも堪能したい旬の地魚。新鮮さにこだわったにぎり定食や刺身定食、天ぷらなど、寿司職人や天ぷら職人が腕をふるう料理がランチから気軽に楽しめる。大切な人とのお祝いの席には予約可能な個室を。



#### 寿司・海鮮料理 入船 小田原駅前店

☎0465-24-3400  
小田原市栄町2-1-29  
🕒11時~23時(L.O.22時30分)  
🏠無休  
JR・小田急線小田原駅から徒歩1分



ホームページ

#### Menu

- お刺身松膳 5,700円
- 地魚膳 ※数量限定 4,500円
- 板前吟味にぎり 13,800円

# 名店街

上質なひとときを演出する  
選りすぐりの名店をラインナップ。  
いつもの暮らしをより豊かに



### 国の有形登録文化財の老舗で伝統の味を

明治26年創業の日本料理店。小田原港で水揚げされたアジなど、季節の魚を使った寿司や刺身はもちろん、特製のゴマ油で揚げた天重や天ぷらもおすすめ。大小の個室や大広間は椅子席もあり、慶弔時の利用にも最適。



#### Menu

- あじずし 1,780円~
- こだわり天重セット(数量限定) 3,630円
- 桐定食 4,400円

#### 国指定登録有形文化財 のれんと味 だるま料理店

☎0465-22-4128  
神奈川県小田原市本町2-1-30  
🕒11時~21時(L.O.20時) 🏠無休 📞あり  
JR・小田急線小田原駅から徒歩8分



ホームページ

### 栄養満点のうなぎでパワーチャージを

脂の乗った肉厚なうなぎを秘伝のタレで香ばしく焼き上げた。ふっくらとした中にも歯ごたえの残る絶妙な食感で、タレのほどよい甘さがやみつきに。昆布やアゴ、カツオでだしをとった田舎蕎麦も自慢の一品。



#### Menu

- 上うなぎ(松) 4,620円
- 鰻ひつまぶし(竹) 4,070円
- 天せいろ 1,595円



ミスモネット

#### うなぎ・田舎蕎麦 寺家乃鰻寮

☎045-962-7338  
横浜市青葉区寺家町414 四季の家  
🕒11時~20時30分(L.O.)/ランチ(L.O.14時30分) 🏠火曜 📞あり



### 砂糖不使用のオーガニック古代小麦パン



「ケルン」は、健康に配慮した伝統的な本格ドイツパンの店。中でも、遺伝子組み換えなしのオーガニック小麦(100%)を使用したアインコーンのパンがおすすめ。一般的な小麦よりGI値が少なめで、小麦の甘みと程よい酸味が楽しめる。ハム・ソーセージ専門店「ハウスメツガー・ハタ」とのコラボ冊子「ドイツでおもてなし」を配布中で、たんぱく質を取り入れたメニューの参考にしたい。



#### Menu

- アインコーンブレッド(各種)
  - ・100%ブレッド 529円
  - ・30%ブレッド(ゴマとレーズン、ひまわりの種、かぼちゃの種、クランベリーとくるみ) 各529円

#### ケルン

☎044-951-0533  
川崎市麻生区万福寺1-16-4  
🕒9時~19時 🏠木・日曜、祝日(営業の場合もあるので要確認)



### お口の健康維持はセルフケアとプロケアで

健康な人でも、お口の中には400~700種類の細菌がいると言われ、初期の虫歯や歯周炎は自覚症状がないこともあります。お口の中の様々なトラブルを予防するためには、自宅でのセルフケアだけでなく、歯科医院でのプロフェッショナルケアも大切です。定期的に歯科医院を受診し、健康で美しい歯を維持しましょう。

歯科医院では、虫歯の有無や歯茎の状態、歯周病などをチェックし、必要があれば治療や「歯石とり」を行います。歯石とは、歯垢(しこう)が石灰化したもので、放置すると虫歯や歯周病などの原因に。セルフケアでは取り除くことが難しいため、歯科医院で除去する必要があります。歯石とりを定期的に行うと、口臭

や歯茎の炎症の改善、歯周病予防などが期待できます。ご希望の場合は、歯の汚れを除去する「クリーニング」や、歯を漂白する「ホワイトニング」を行うこともできます。クリーニングは、公的医療保険が適用されない自費診療の場合は1回~数回の治療で4,400~8,800円程度、ホワイトニングも自費診療で27,500~33,000円程度かかります。

日々のセルフケアに加え、定期的に歯科医院を受診してメンテナンスを続けることで、トラブルの早期発見が可能になります。しっかりかめる健康な歯を維持することは、体全体の健康を維持することにもつながります。ケアを心掛け、いつまでも食事を楽しめる歯を守っていきましょう。

### 歯科/歯科口腔外科/矯正歯科 歯科相談も受付

- **クリーニング** 4,400~8,800円(自費診療)  
歯についた歯垢・歯石、着色汚れ、バイオフィルムなどを1回~数回の治療で除去。
- **ホワイトニング** 27,500~33,000円(自費診療)  
専用の薬液を歯の表面に塗り、歯の色素を分解して漂白することで、歯を白くする。  
※妊娠中や授乳中の方はできません。口腔内外にトラブルのある人はご相談ください

**インプラント治療**(自費診療) |  
(実績) ●新百合山手ファースト歯科 年間195症例 (料金) 35万~300万円程度、治療内容により異なります。  
●プライム歯科梶が谷 年間65症例 ※インプラント治療では、歯周病の治療と定期検診をおすすめしています(2022年1月~12月)

- 分院 **青葉台ファースト歯科** TEL 045-479-8241 横浜市青葉区青葉台2-9-1 ケンプラザ青葉台ビル 4F
- 分院 **プライム歯科梶が谷** TEL 044-750-0790 川崎市高津区末長1-9-1 スタイルオウ梶が谷MALL 6F

ご来院時のお願い スムーズな診療のため当院は予約優先で行っています。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。また、月初の診察の際は保険証をご提示ください。



歯科、歯科口腔外科、矯正歯科 歯科相談も受付

**新百合山手ファースト歯科**  
SHINYURI YAMATE FIRST DENTAL CLINIC  
3つの医院がございます。ご相談はお近くの医院をご利用ください。

【24時間予約可能】CT室・マイクロスコープ(顕微鏡)あり  
TEL **044-966-9961**  
川崎市麻生区万福寺3-1-1 ハレアカラ1F  
診療時間が変更になりました 土・日・祝も診療  
診療時間 月・水・金……10:00~13:30、15:00~19:00  
火・木・土・日……9:30~13:30、15:00~18:00

送迎サービス 年配の方、付き添いが必要な方に  
TEL 050-5211-8276 (事前予約)  
予約受付:平日10:00~15:00  
※予約状況によりご利用いただけない場合があります  
新百合山手ファースト歯科 検索 24時間予約可能(ネット予約可)  
※受付にオンライン資格確認カードリーダーを設置しています

LINE友だち登録で  
ご予約可能です



提携駐車場あり  
(Odakyu OX  
万福寺店駐車場)  
ホームページで  
ご確認ください

# アンナこんな記 16 鳩レース

荻野アンナ

このところ肩こりがひどく、鍼はりに通っている。担当のお姉さんが面白い人で、靴下が大の苦手だという。締め付けられるのを嫌って、初夏を待たずに素足にサンダルとなる。

靴下を履いている季節は、家に戻るなりマスクを外し、靴下を脱ぐ。マスクはゴミ箱へ、靴下は洗濯機に放り込む。

「疲れてると、やっちゃうんですよね」

マスクを洗濯機に、靴下をゴミ箱に。そこで「あれ？」と気がついて、さすがにマスクを洗濯したことはない。

その彼女が先日、不思議な光景を目にした。普段から人影まばらな歩道橋である。百羽ほどの鳩が雲のように集っている。その中心に、一人の老人がいる。老人が一步踏み出すと、鳩の雲が一緒に移動する。

「餌付けしたんでしょね」

百羽の鳩にかしずかれるとは、単なる餌付けのレベルを超えているようにも思われる。鳩の王様と呼びたくなってくる。

同時にヒッチコックの映画『鳥』を思い出した。美女が無数の鳥に襲われる場面が印象的だった。百羽の鳩は近くで見たら不気味なはずだが、見てみたい気持ちも少しはある。

偶然だが、鍼のお姉さんの祖父は鳥好きだった。彼の左手の中指

は、第一関節から先が無かった。飼っているモズに「やられた」という。懲りない人で、散歩の途中に見つけたカラスの巣から、雛ひなを一羽失敬して家で育て始めた。今なら鳥獣保護法違反だが、祖父には法律よりも怖い相手が待っていた。

母カラスは、雛泥棒をそれと認識していたのである。祖父が家を出るたび、攻撃を仕掛けてくる。彼はヘキエキして、雛を巣に戻したそうである。

話は変わるが、若い知人から電話があつて、柴犬を飼いだしたという。夫がフランス人なので、夫をフランス語で喋しゃべっている。犬は親戚の夫の兄の知り合いから譲ってもらった。この親戚の夫の兄が、道楽で鳩を飼っている。そこまで聞いたところで、話が長くなるぞと覚悟した。

予想通り、彼女は鳩のレースについて熱く語り始めた。決められた場所から、参加する鳩を一斉に飛び立たせる。各地の鳩舎まで戻ることになった時間を記録し、距離で割って優劣を決する。

手に汗握る競馬とは違い、のんびりしたレースであるらしい。馬と違って賞金はないが、鳩を飼うのには財力が必要とする。

「馬は一頭が高いですよね」

だからボンクラ馬に当たっても、我慢して訓練で能力を発揮させようとする。鳩の場合は質より量で、たくさん飼えば飼うほど、

優秀な鳩に出くわす可能性が高くなる。結果、鳩舎も増えていく。そのための場所も確保せねばならない。何だかんだで結構な物入りになるらしい。

「それが柴犬とどういう関係があるわけ？」

親戚の夫の兄である鳩道楽の知人がブリーダーだった。

電話を切ってから、ネットで鳩レースを調べてみた。優勝した鳩の動画があつた。凛々りんりゃしい表情や広げた羽が次々とアップになっていく。凡庸な鳩と区別がつかないのに、なんだかすごいものを見ているような気分になってくるから不思議だ。

今度鍼に行ったら鳩レースだ。盛り上げられるだろうか。

おぎの あんな  
1956年、神奈川県生まれ。小説家、慶應義塾大学文学部教授。『青い水』で芥川賞(91年)、『ホラ吹きアンリの冒険』で読売文学賞(2002年)、『蟹と彼と私』で伊藤整文学賞(08年)を受賞。『ラプレーで元気になる』、『殴る女』、『カシス川』ほか著書多数。最新刊は、『老婦人マリアンヌ鈴木』(朝日新聞出版)。



## 水の都の炎の奇蹟

5

# 栄華をうつす氷菓とヴェネチアン・グラス

箱根ガラスの森美術館 学芸部 鈴木直子

若葉が萌え、日差しが強くなると、段々と冷たいものが恋しくなってくる。

ふわふわの粉雪のようなかき氷や凍らせたフルーツを削って作るかき氷、濃厚だけどさっぱりとしたフルーツやミルクを味わえるイタリアンジェラート。コンビニやスーパーの冷凍コーナーには新作のアイスクリームがいくつも並び、今日では、あらゆる冷たいものが手軽にいつでも楽しめる。

暑い季節に冷たいものを食べる(飲む)習慣はメソポタミアや古代中国文明の頃からあつたそう。古代ローマの皇帝ネロは、アルプス山脈の万年雪を奴隷に運ばせ、バラヤスマイレの香りをつけた水、果汁、ハチミツなどをブレンドした「ドルチェ・ウィータ」をその雪で冷やし愛飲していた。

また、清少納言の記した『枕草子』の「あてなるもの(上品なもの、

良いもの)」の段に、「削り氷けずりひに甘葛かんか入れて新しき鏡かがみに入れたる(訳: 削った氷に、植物の蜜をかけて、新しい金属製の椀わんにいれたもの)」とあり、平安貴族がかき氷で涼をとっていたことがうかがえる。

いづれにしても、歴史の中で冷たいものは、長い間、ごく一部の権力者のみが口にすることができた特別なものであつた。

時代は下つて16世紀、日本は群雄割拠の戦国時代、ヨーロッパではルネサンスと宗教改革により、近世的な新しい世界観が生まれていった。イタリアでは、硝石に水を加えると起こる吸熱作用を利用して冷却技術が発展し、水やワインなどを冷やして飲む習慣が広まった。

同じく16世紀、ヴェネチアで制作されたこの作品は、透明ガラスをベースに籐たがの部分に乳白色ガラスと透明ガラスをねじり合わせて

作るレース・グラスで装飾された、高さ約15cmの樽形の容器である。この作品の注目すべき点は、容器の中にある。容器の中には中空のガラスの玉が熔着ようちやくされている。この玉はよく見るとひび割れた氷のような模様(氷裂文)が入っており、まるでガラス容器の中に氷塊が入っているかのように見える。

この氷裂文は、アイス・クラック技法と呼ばれ、16世紀にヴェネチアで発明された。熱いガラスを一瞬水に浸けて急冷し、ガラスにひびを入れる。それを再加熱してひびを模様として残す技法である。貴重な氷をガラスで再現したこの樽形容器は、決して融けることのない氷で涼を演出した、貴族たちの優雅な遊び心が感じられる作品である。



「レース・グラス樽形容器」 16世紀 ヴェネチア

### 箱根ガラスの森美術館

箱根、仙石原にある日本初のヴェネチアン・グラス専門の美術館。15世紀から18世紀にかけてヨーロッパ貴族を熱狂させたヴェネチアン・グラスや斬新な現代ガラス彫刻作品を展示。ヴェネチアをイメージした庭園やカフェも併設。  
<https://www.hakone-garasunomori.jp/>

# 第9回 // なにはともあれ 「健康」

健康に関する気になる情報を、テーマごとにおとどけ。  
健康についての理解を深めたら、  
日々の生活に取り入れ、自分の体を労わろう。

今号のキーワード

## 運動習慣 テニス編

運動不足を解消したいあなたに  
おすすめ運動をご紹介します

これから運動を始めたい人に、編集部がピックアップした運動のおすすめポイントをご紹介します。今回は「テニス」についておとどけする。

テニスは初心者のシニアにとってハードルが高いイメージもあるが、自分に合ったスタイルで行えば、楽しく続けられるスポーツだ。医学的にみてもラケットスポーツを普段から行っている人は、そうでない人に比べて死亡リスクや心臓血管疾患のリスクが減少することも判明している(※)。テニスは健康寿命が長くなるスポーツの代表として、シニア層に注目されているのだ。

また、水泳や陸上競技は頭に思い描いたイメージに従って体を動かすのに対し、テニスは状況判断や決断力を必要とし、ゲーム性もあるので、脳が活性化されるとともにコミュニケーション能力がアップする。もちろんダイエツトや体力維持においてもメリットは大きい。たとえばシングルコートにつき、消費する平均カロリーは580〜870kcal。継続することで心臓や筋肉、骨が強くなり、病気のリスクも軽減される。

ドが出やすいので、技術レベルの差が出やすく、競技者向けだ。初級者は低反発のコートで柔らかいタイプのボールを選び、自分のプレースタイルに応じたラケットを使えば、足腰への負担も少なく、ラリーがながりやすくなる。年齢・性別を問わず、気軽な準備で多くの人と楽しめるテニスは、健康維持はもちろん、明るくポジティブに毎日過ごすために最適なスポーツといえるだろう。

水泳や筋トレが個人で行う運動であるのに対し、テニスはコミュニケーションのスポーツ。仲間と一緒にラリーを楽しむことで会話も弾み、生き生きとした時間が過ごせる。コロナ下では、「密」を避けながら取り組める運動としてテニスに注目が集まり、久しぶりに再開する人が増えたそうだ。

シニア世代が気をつけたいのは体への負担。レベルに応じた環境を選ぶことも大切だ。例えば、コートの素材は足腰にやさしい人工芝がおすすめ。樹脂加工のラバー素材やコンクリートのような硬い素材のコートは、ボールの跳ね返りが強くスピー



取材協力/レックインドアテニススクール新百合ヶ丘 ※スポーツ医学誌「British Journal of Sports Medicine」より

**龍 新百合ヶ丘 SHIN-YURIGAOKA RYU CLINIC**

■内科・循環器内科 龍 祥之助

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
15:00~18:00	○	○	○	○	○	○

※月曜は19:00まで診療

休診日 水・日曜、祝日、土曜午後

電話・LINE・インターネットでのご予約ができます

TEL044-955-7231 自動予約受付番号 050-5533-3852

川崎市麻生区古沢7

**岡崎医院** 内科・循環器内科・糖尿病内科

高血圧などの生活習慣病、心臓病、動脈硬化でお悩みの方はお気軽にご相談ください

内科・循環器科 岡崎 大武  
眞壁(旧岡崎) 怜子  
糖尿病内科 花井 豪(東京女子医科大学)

院長 岡崎 大武

◆診療 9:00~12:30 受付は終了の30分前まで  
15:00~18:00  
◆休診日 日・祝

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	岡崎大武	岡崎大武	岡崎大武	眞壁怜子	岡崎大武	岡崎大武
12:30~15:00	眞壁怜子		眞壁怜子			
15:00~18:00	岡崎大武	岡崎大武	岡崎大武	眞壁怜子	岡崎大武	岡崎大武
				花井豪		(土曜日午後のみ 17:00 終了)

WEB予約を開始しました。当院HPからご予約可能です

☎044-966-8881(代表) ☎044-966-8880(自動音声予約)

川崎市麻生区王禅寺東 2-13-1 王禅寺消防署近く/駐車場あり

直接来院受付可 <http://okazakiin.com/> 医院案内・診察予約はHP

心療内科 精神科 神経科

**あさお 井澤クリニック**

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~12:30	休診	○	○	休診	○	○
15:00~19:00	○	○	○	○	○	9:30~14:00

休診日: 日・祝日、木曜、月曜午前

初診の方はお電話で予約をお願いします

TEL 044-981-3636

柿生駅北口前 川崎市麻生区上麻生5-40-1-202

風 源 泉

湯 蕩々

天山湯治郷 箱根町湯本茶屋208

**読者プレゼント**

季節のお昼のコース(7,700円、食前酒付き) ※平日のみ

庭園を眺めながら味わう鉄板料理

和の建築美と洋の華やかな調度品、四季の彩りを目で楽しむ庭園の景色も楽しみながら、「あざみ野うかい亭」ならではの鉄板料理を。世界各国より取り寄せた厳選した旬の食材を五感で味わって。

あざみ野うかい亭 ※火・水曜休み

☎045-910-5252 <https://www.ukai.co.jp/azamino/>

【応募方法】 アンケートの回答・希望賞品・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記して、下記までご応募ください。

【アンケート】

- 1 本号で面白かった記事や関心を持った広告を4つあげてください。
- 2 本号の巻頭特集の感想をお聞かせください。
- 3 今後取り上げてほしいテーマがありましたらお聞かせください。
- 4 当誌「ミスモリッシュ」についてご意見等をお聞かせください。

【宛先】 ● ハガキ 〒215-0021 川崎市麻生区上麻生1-5-1 りそな新百合ヶ丘ビル5F ミスモ編集部「ミスモリッシュ6月号プレゼント」係  
● Web [http://www.mismonet.com/feature/mismoriche\\_presents/](http://www.mismonet.com/feature/mismoriche_presents/)  
二次元コードからのご応募はこちら →

【締切】 2023年7月31日(月) (消印有効)

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。  
※ミスモリッシュの読者プレゼントにご応募いただいた個人情報やプレゼントの発送および個人を特定しない統計的資料作成に利用するほか、賞品を協賛企業等から直送する場合、必要な情報を協賛企業等に開示することになりますのでご了承ください。  
※プレゼントの応募は希望商品1点につき1通とさせていただきます。お一人で2点以上応募の場合は、それぞれ別々に応募してください。